

Fusion!!!!!!

シリーズ

クリティカルシンキング編

最強のリベラルアーツの短歌

ことばをデザインする

ゲスト…中島裕介(歌人)

第一夜:11月27日(金) / 第二夜:12月4日(金) 17時-20時

於:全学教育推進機構総合棟 I 2階セミナー室2 (豊中キャンパス)

お問い合わせ・お申込み

費用:無料 / 対象:一般 / 定員15名(事前申込で、両日参加者を優先)

大阪大学全学教育推進機構等事務部大学院係

TEL 06-6850-6652 Email zenkyo-daigakuin@office.osaka-u.ac.jp

主催 大阪大学 全学教育推進機構 大学院横断教育部門

協力 大阪大学21世紀懐徳堂

コーディネーター 大阪大学 全学教育推進機構 大学院横断教育部門 松行 輝昌、山内 保典

“最強のリベラルアーツとしての短歌”

昨年大好評だった「最強のリベラルアーツとしての短歌」が帰ってきます。昨年のテーマであるクリエイティビティを深化させるため、短歌を通してクリティカルシンキングにチャレンジします。短歌を詠み、新しいものの見方を手に入れましょう。予備知識は不要です。歌人から直接短歌の指導を受けることができるこのチャンスをお見逃しなく。



2014年の様子



■11月27日（金）

1. ことばの面白さ、優れた短歌の紹介
2. 好きな短歌、好きなことばについて話しあってみよう（歌会*形式のゲーム）
3. あなたの好きな短歌やことばは、なぜ好きなのか

■12月4日（金）

1. 歌会（※）をやってみよう
2. ことばをデザインする
3. その先にくクリエイティブ>がつづく

ゲスト 中島裕介

※「歌会」（かかい/うたかい）とは、お互いの短歌についてその良し悪しを話し合う場のことです。ワークショップでは1日目・2日目ともに全員に参加していただく歌会形式の場を設けますが、短歌や歌会の経験がまったくない方でも参加できるよう配慮いたします。

歌人。1978年兵庫県小野市生。

2004年京都大学人間・環境学研究科修士課程修了。未来短歌会所属。

著書に『oval/untitleds』『もしニーチェが短歌を詠んだら』（共に角川学芸 出版）

『Starving Stargazer』（ながらみ書房）。普段は団体職員として働く傍ら、短歌の作品や評論のほか、舞台芸術、マンガ、アニメに関するエッセイ等を雑誌等に寄稿している。



撮影：田中ましろ

■事前課題

*課題の提出方法については、参加予定者に対して後日、メールでお知らせします。

【1回目のワークショップ(11月27日)前 締切
11月21日(土)12:00必着】

1. 好きな短歌があれば、好きな短歌(自作以外)を1首引用してください。もし好きな短歌がなければ、小説、映画、演劇、ドラマ、マンガ、広告コピーなどなんでも良いので、あなたの好きな文章やセリフを30字程度(長くとも100字以内)で引用してください。なお、引用元を明記してください。

2. 1で引用した短歌やことばの、好きなところを100字程度(長くとも400字以内)で教えてください。

【2回目のワークショップ(12月4日)前 締切
11月28日(土)12:00必着】

ご自身で短歌を1首、作ってください(未発表・既発表を問いませんが、未発表の新作が望ましいです)。

もし、短歌を作ったことがない方は、好きな短歌を1首引用してください。引用した場合には引用元を明記してください。